

## 80周年記念号によせて 当たり前の事が当たり前出来る技術集団を目指して



技術開発部門長

鈴木 勇

平素は当社の[ DNTコーティング技報 ]をご愛読頂き、また貴重なご意見を賜り誠に有難うございます。

[ DNTコーティング技報 No.9 ]の発刊に当たり一言申し上げます。

先ず、これまで当社の研究活動に多大なご支援・ご協力を頂きました数多くの関係者の皆様に厚く御礼申し上げますと共に、研究開発を实践してこられた諸先輩および現在も従事されている皆様に御礼申し上げます。

さて当社は本年創立80周年を迎えますが、この機会に今一度、DNTの研究開発担当者全員が創業の原点とその精神とも言える二代目社長 根岸 信氏の正に現在にも通じる言葉「技術を売るという信念に基き、新製品に対する強い自信と責任を持って、世の中に真に役立つ有用な製品を作り出す」を再認識し、これを受け継いで研究開発に取り組んでまいります。

画期的な技術や製品は研究室の中だけで生まれるものではありません。お客様の声に耳を傾け、また広く世界を見て「世の中に真に役立つ有用な物は何か」を考え、それを現実のものとするべく開発に取り組まなければなりません。

産業革命以降の化石燃料の大量消費により発生した温室効果ガスの一つである炭酸ガスの発生抑制機能をもつ塗料や、産業活動・モータリゼーション等から引き起こされた酸性物質による大気汚染に起因する社会資産の腐食損失を防止する塗料の開発等をはじめとして、環境保護・安全・健康・色彩による景観創造等のニーズに応える物づくりを実現するために、技術者一人ひとりがモチベーションを強く持ち、洞察力を高め、感性を磨き、日頃の研鑽を怠ることなく取り組んでまいりたいと思います。

今まで技術力を誇ってまいりました当社は、今後も活力に満ちた創立90年、100年を迎えるべく、技術員一人ひとりの経験をデータベース化し、その活用スキームの高度化を図ることにより、将来を見据えた体系的な技術の蓄積と研究開発活動のさらなる効率化を推進し、全員が当たり前のことが当たり前でできる無駄のない筋肉質な技術集団として、「世の中に真に役立つ有用な物は何か」に着目し、ユーザー訴求力のある商品・業界に先駆けた商品の開発を実現してまいり所存であります。

[ DNTコーティング技報 ]は毎号最新の研究成果、商品開発動向、新商品等の一端を紹介しております。本報がお客様とのコミュニケーションの一助になり、日頃ご愛顧頂いておりますお客様をはじめ塗料・塗装に携わっておられる方々に少しでもお役に立てれば幸いです。今後ともご支援をお願い申し上げます。

平成21年10月